

ホームワゴン取扱説明書

この度は、エレクターホームワゴンをお買い上げいただきましてありがとうございます。
本製品を安全にお使いいただくためにご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

ご使用前に必ずお読みください

- 組み立て前に商品の不足・欠損がないか、必ずご確認ください。
- ※ 商品には万全を期しておりますが、万一部品が不足・欠損していた場合は、組み立てを行わず弊社カスタマーサービスへお問い合わせください。
- 組み立てはこの説明書に記載の順序に従い、正しく組み立ててください。
誤った組み立ては、破損やケガの原因になります。
- 下記の「警告」「注意」をよくお読みいただき、理解し、遵守していただくようお願いいたします。



警告

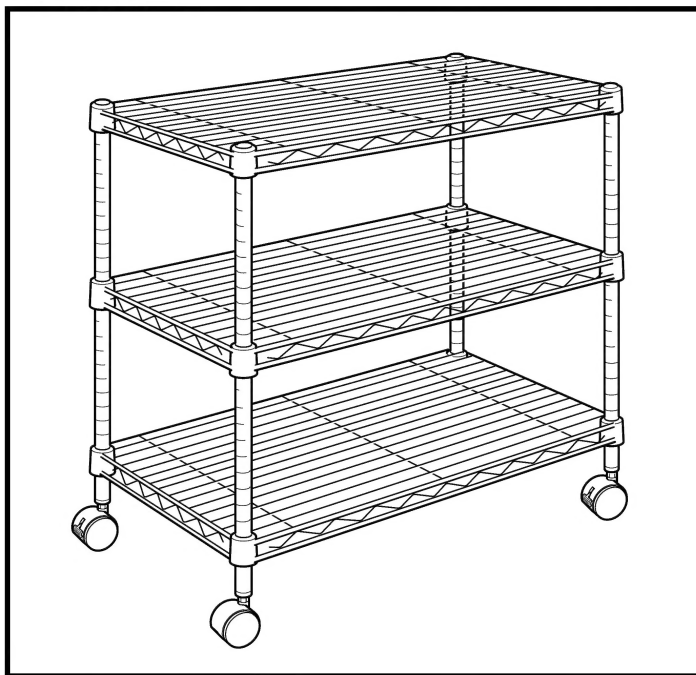
- **耐荷重を超えて物を載せないでください。**
・ 安全のため、棚一段の耐荷重は**135kg**、全体の耐荷重は**140kg以内**でご使用ください。
※ 荷重については、垂直荷重（等分布）での耐荷重です。
- **棚にぶらさがったり、上に登ったりしないでください。**
・ ケガをしたり、破損につながります。
- **踏み台にするなど、棚の上には絶対に乗らないでください。**
・ 転倒によるケガや破損など、大きな事故につながる恐れがあります。
- **移動時以外は、必ずキャスターのストッパーを掛けてください。**
・ 傾斜した場所や段差の付近には設置しないでください。
暴走、転倒、落下の原因になります。



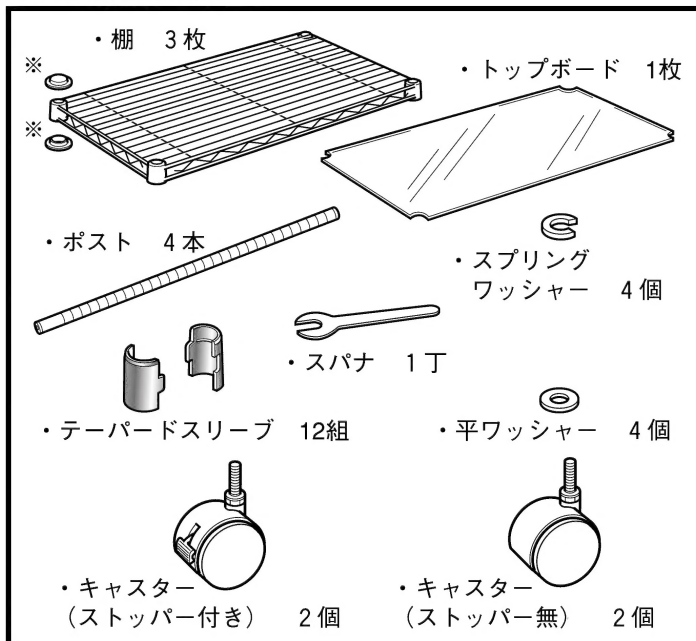
注意

- 移動の際、無理な段差の乗り越えは行わないでください。
また、偏った積載を行うと1つのキャスターに負荷がかかり破損の原因となりますので、ご注意ください。
- キャスターなどの消耗品には寿命があります。使用中の異音などの損耗現象が発生した場合は、交換が必要です。
- ネジ、ボルト類で組み付けされている部分は、定期的に点検し、締め付け具合を確認してください。
- テーパーダースリーブがずれたり、棚が水平になっていないなど、組み立てが不十分な場合はそのまま使用せず、もう一度組み立て直してください。
- 柔らかく、傷みやすい床面の場合、キズつけてしまう恐れがありますので、ストッパーをかけたまま引きずったりしないでください。
- 棚板には、不安定なものは載せないでください。落下して破損する原因となります。
- 棚位置の高さを変更する際は、積載物をすべて下ろしてから行ってください。物品の破損やケガの原因になります。
- 商品の改造は機能低下の原因となりますので、絶対におやめください。
- トップボードを鋭利なものでつついたり、熱いものを載せたりしないでください。破損や変形の原因になります。

完成図



構成部品



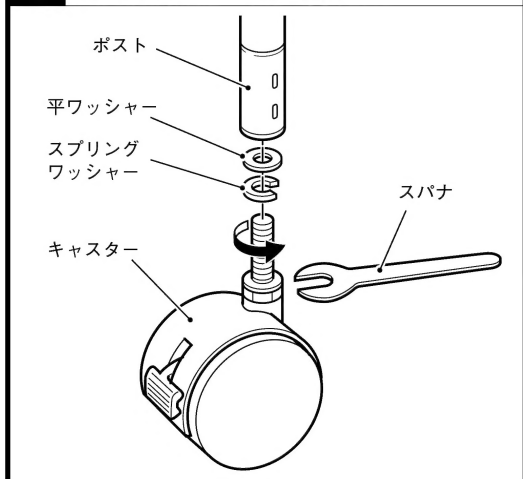
※キャップは緩衝材で組立てには使用しません。

●組み立てにご用意いただくもの

- ・プラスチックハンマーまたは木槌
（金属製の物を代用で使用する場合は、キズ、破損を防止するために必ず当て布・当て木などを施し、本製品を直接叩かないでください。）
- ・マーカー
- ・当て布または当て木

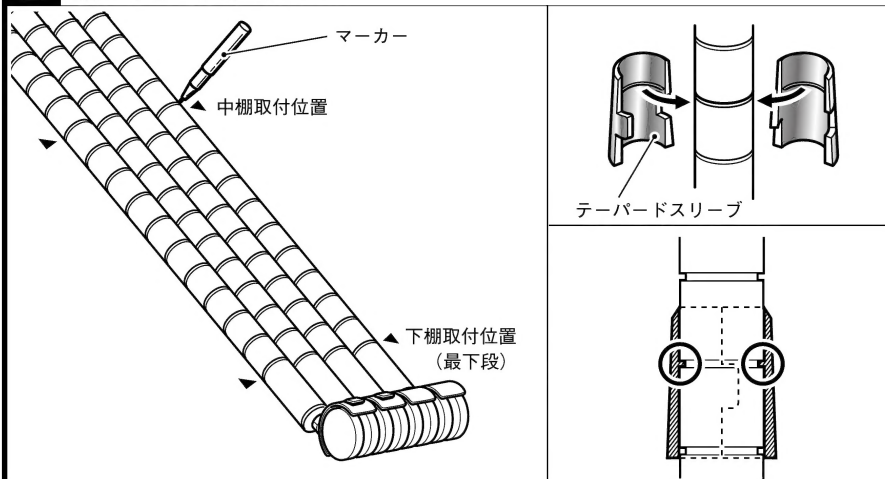
組立てかた

1 キャスターの組付け



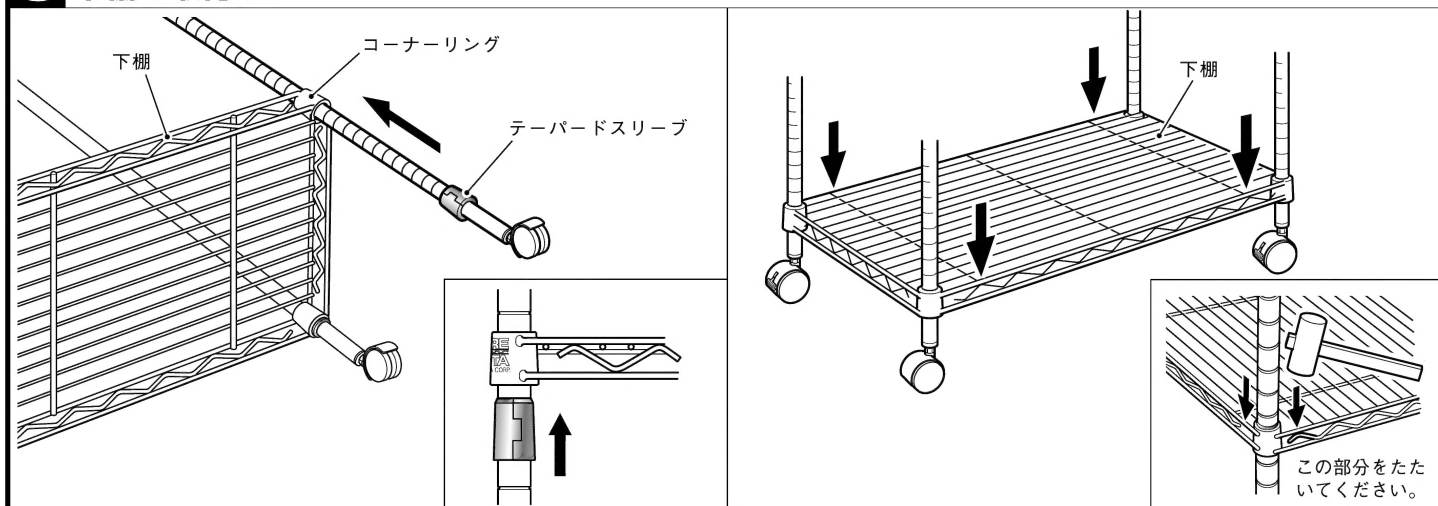
キャスターの軸部に、スプリングワッシャー、平ワッシャーの順に組み込みます。
キャスターの軸の基部に付属のスパナを当て、ポスト下端に組み付けます。

2 棚の高さ位置決め



中棚を取り付ける位置を決めて、ポストの溝にマーカで印を付けます。
最下段の溝にテーパードスリーブを組み付けます。

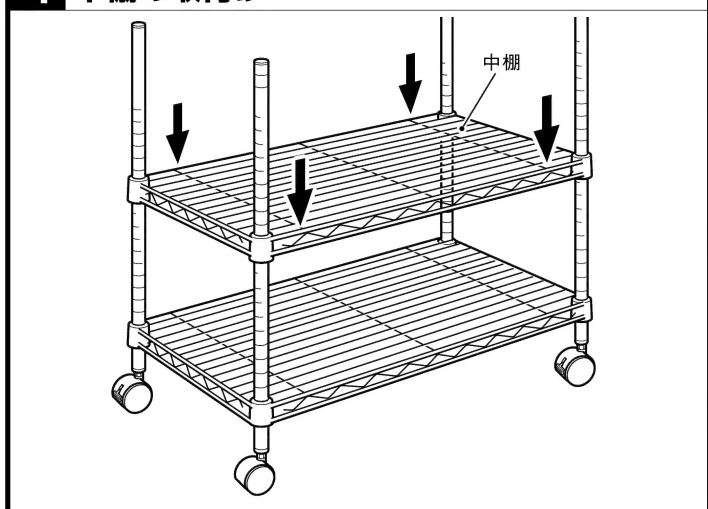
3 下棚の取付け



棚板を横にして、四隅のコーナリングにポストをテーパードスリーブ部分まで差し込みます。

ポストを直立させて、プラスチックハンマーで棚板のコーナリングに近い部分を交互にたたき、平均に固定します。

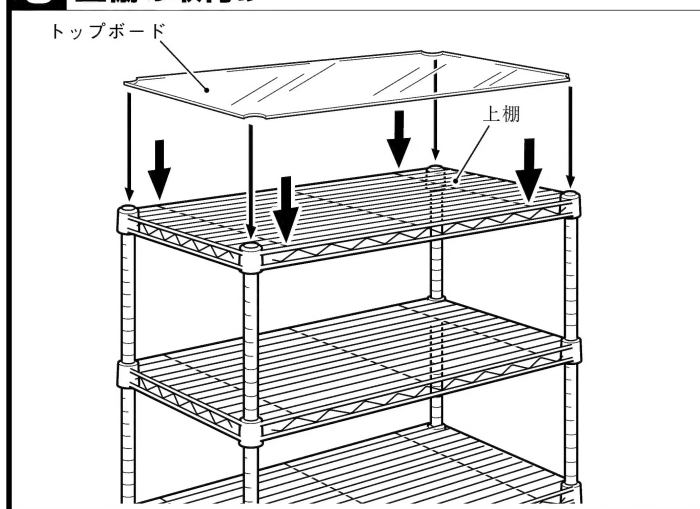
4 中棚の取付け



マーカで印を付けたポストの溝にテーパードスリーブを組み付け、中棚を上方から差し込んで固定します。

ご注意 テーパードスリーブは4組とも同じ高さに組み付けます。

5 上棚の取付け



ポストの最上部の溝にテーパードスリーブを組み付け、上棚をのせて固定します。トップボードの保護シートをはがしたあと、上棚に落とし込んで完成です。